

# UNIVERSITY CONSORTIUM KYOTO

No.40  
2011.4



公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
The Consortium of Universities in Kyoto  
URL <http://www.consortium.or.jp>

## 特集1

京都はひとつのキャンパス  
~新しい発見や出会いを求めて  
単位互換を利用しよう~

## 特集2

未来への一步を踏み出そう  
~インターンシップで自分を変える~



# 学び場! 「京都ワンキャンパス」!!



## 目次

ごあいさつ	2
理事長 八田 英二	
<b>特集1</b> 単位互換制度	3
京都はひとつのキャンパス! ~ 新しい発見・出会いをgetしよう~	
<b>特集2</b> インターンシッププログラム	5
未来への一歩をふみだそう	
- インターンシップで自分を変える 未来を見つける -	
<b>TOPICS</b> 学生交流事業部	7
第8回京都学生祭典	
第13回京都国際学生映画祭	
京都学生芸術作品展2010 Arts bar@Rissei	
京都学生オークション ~ Kyoto Student Art Auction	
<b>TOPICS</b> 高等教育研究推進事業部	9
大学職員共同研修	
大学アドミニストレータ研修プログラム	
第8回SDフォーラム	
大学みらい塾	
第16回FDフォーラム	
第6回政策系大学・大学院研究交流大会	
学まちコラボ事業	
<b>TOPICS</b> 高大連携事業部	11
京都の大学「学び」フォーラム2010	
京都ワンキャンパス	
第8回高大連携教育フォーラム	
実践研究共同教育プログラム研究	
新学長御紹介	13
<b>INFORMATION</b> 近日開催予定の行事・イベント	14
キャンパスプラザのご利用について	15
<b>+学生PLACE+</b> 輝く学生応援プロジェクト	15



新たに京都で学ぶ  
新入生を歓迎します



理事長 八田 英二

このたびの「東北地方太平洋沖地震」によりお亡くなりになられた方々へ、衷心より哀悼の意を表すると共に、罹災された皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。皆さんが入学された大学・短期大学のある京都は、古くから「大学のまち 京都」「学生のまち 京都」として発展してまいりました。京都市内には大学・短期大学が合わせて37校、また、府内には49校も存在します。また、京都市の人口は146万人ですが、そのうちの1割以上を学生が占めるまちでもあります。

この京都をより活性化させようと、1994年に現在の「公益財団法人 大学コンソーシアム京都」の前身である「京都・大学センター」を発足させ、そして1998年には「財団法人 大学コンソーシアム京都」を設立し、現在まで活動しております。それぞれの大学で正課活動や課外活動にも積極的に取り組んでいることは言うまでもなく、京都では大学間の連携も活発なのです。

大学コンソーシアム京都では、みなさんのために様々な事業展開をしております。正課活動においては、『単位互換制度』という取り組みを行なっています。これは、大学コンソーシアム京都に加盟する大学・短期大学が、他大学のみなさんも履修することができる授業を提供します。みなさんは、それらの授業を履修し合格すれば、自分の大学の単位として認めてもらえる制度です。この『単位互換制度』に登録している科目数は、560科目も用意され、6,500名もの学生が出願しています。この数は他の都市の追随を許しません。科目の内容もバラエティーに富んでおり、『海外研修科目』や『京都学』に関するもの『環境学』に関するもの等々、魅力的なものが揃っています。加えて、大学コンソーシアム京都では、一般市民向けの講座も実施しており、これらも概ね無料で受講することができます。これらを積極的に利用して、より一層の知見を深めてください。

また、『京都学生祭典』に見られるように、学生交流活動も盛んです。大学の垣根を越えて学生同士が様々な課外活動を行っています。毎年10月に岡崎公園一帯で開催される『京都学生祭典』は、来場者数20万人を記録する学生プロデュースのお祭りです。このお祭りには、1,500名ほどの学生が参画しています。そして、このお祭りは、葵祭・祇園祭り・時代祭りに次ぐ京都の四大祭りとして認知されつつあります。また、京都国際学生映画祭は今年で14回を数えます。京都は映画発祥の地でもあり、京都の熱い学生がこの映画祭を創っています。この映画祭では、世界各国から送られてきた学生製作の作品を、学生達の手によって厳正に選考し、きら星のごとく輝く粒よりの映画を上映するものです。

みなさんも、自分の所属する大学だけではなく、大学コンソーシアム京都を通じて、充実した4年間の大学生活を送ってください。

## 単位互換制度を知っていますか？

単位互換制度とは、他大学が開講する科目を履修し、修得した単位が所属大学の単位として認定される制度です。学生の幅広い関心と興味に応じて、文化、芸術、政治、経済、自然科学など、さまざまな学問分野にわたる科目を10テーマに分類し、提供されています。自らの専攻を深めたい人、いろいろな可能性にチャレンジしてみたい人、所属大学にはない分野の科目を学んでみたい人など、毎年さまざまな動機で多くの学生が履修しています。

2011年度は、京都地域を中心に49大学・短期大学が単位互換包括協定を締結し、560科目が提供されます。

みなさんもぜひ単位互換制度を利用してみてください！

きっと新しい発見や出会いがあることでしょう！



## 単位互換履修生募集ガイドを入手しよう！

単位互換包括協定を締結している49大学に在籍する学生は、所属大学の定める範囲において、誰でも出願資格があります。まずは、各大学で配布されている『単位互換履修生募集ガイド』を入手しましょう。そして、自らのカリキュラムを確認しながら、履修計画をしっかりと立て、自分の受けたい科目を登録します。

出願登録の時期や単位認定が可能な科目の種類、単位数の上限などは、所属大学によって異なります。詳細は、所属大学の教務担当窓口や履修ガイダンスなどで確認してください。



### 2010年度提供科目・履修者数等

年度	包括協定大学数	提供科目数	出願者数	履修者数
2010年度	48大学	531科目	6,464名	5,932名

### 2011年度提供科目分類内訳

単位互換科目はA～Jの10分類にテーマ分けして、科目を提供しています。

	テーマ	提供科目数	プラザ科目	オンキャンパス科目	eラーニング科目
A	京都を探る	21	10	11	0
B	歴史と文化に触れる	91	12	77	2
C	美の世界に触れる	53	7	46	0
D	文学の世界に触れる	14	0	14	0
E	ことばの魅力を知る	53	13	39	1
F	いのちと人間を考える	73	15	56	2
G	教育とは...何だろう	28	6	22	0
H	自然に学ぶ	57	7	49	1
I	環境とくらしを考える	47	4	43	0
J	現代社会を知る・考える	123	18	98	7
	合計	560	92	455	13



## 単位互換Q&A

### Q1 単位互換制度の利用条件は？

A1 「単位互換包括協定」を締結している大学に在籍する学生(大学院生を除く)なら所属大学の定める範囲において、誰でも単位互換科目を受講することができます。

### Q2 受講料って必要？

A2 受講料は無料です。ただし、科目によっては、実習費や教材費が必要な場合もあります。

### Q3 開講期間や授業時間ってどうなっているの？

A3 授業を受ける大学での「時間割」になります。所属大学と異なる場合があるので、登録する際には、注意が必要です。開講期間は原則としてセメスター制で、前期・集中・後期・通年科目があります。夜間や土曜日・夏期集中等、多様な時間帯で開講されます。

### Q4 受講科目数や単位の制限ってあるの？卒業単位として含まれるの？

A4 どの科目を合計、何科目・何単位まで受講できるのか、また卒業単位に含まれるのかは、大学によって取り扱いが異なります。単位互換制度についての質問は、所属大学の単位互換制度担当窓口(教務課や学部事務室)にお尋ねください。

### Q5 京都以外の大学の授業も受講できるの？

A5 京都地域以外では、早稲田大学から夏期集中科目が提供され、長期休暇を利用して履修できます。また、昭和女子大学(東京都)から海外研修科目「ボストン・サマーセッション」が提供されています。このほか、大阪府高槻市には平安女学院大学、大阪医科大学が、滋賀県には成安造形大学、立命館大学(びわこ・くさつキャンパス)、龍谷大学(瀬田学舎)があります。

## 単位互換制度の特徴ある科目・履修方式を紹介!

500を超える科目からどの科目を履修すればよいか分からないという皆さんのために、特徴ある科目をピックアップします。

### コーディネート科目

現代社会が抱えるさまざまな問題を考える時、一分野からのアプローチだけでは、不十分なことは言うまでもありません。その問題について多角的な視点から捉えることが重要です。

そのような要請に応え、複数の研究者の視点や行政・企業の最前線で活躍する当事者から最新情報を学ぶ「21世紀学分野」、地元の大学ならではの京都を多角的に研究する「京都学分野」、ICTを活用し新たな授業形態で学ぶ「eラーニング分野」など、各大学と協力して開設している科目群です。

#### 2011年度科目例

コミュニケーションから学ぶ英会話(高大連携)  
＜京都外国語短期大学＞  
東洋医学とアンチエイジング＜明治国際医療大学＞  
こころのバリアフリーを考える-共に生きる社会をめざして-  
＜同志社大学＞  
京都空間論＜京都精華大学＞  
エイズ-社会を映す鏡-＜京都産業大学＞  
eラーニング科目 全13科目

### 低年次生受講推奨科目

低年次生受講推奨科目は、単位互換制度が低年次生にとっても魅力あるものとなるよう、主として低年次生にとってニーズの高い科目を特定講時に集中して開講するものです。

具体的な開講テーマについては、(1)キャリア科目、(2)外国語科目、(3)接続・導入教育科目の3テーマとし、開講時期は、主に夏期集中、春・秋学期の土曜日に開講されています。

#### 2011年度科目例

インターンシップ入門＜同志社大学＞  
英語特講A・B＜京都経済短期大学＞  
京(みやこ)のサスティナブルデザイン＜京都工芸繊維大学＞  
“大学での学び”を知る-グループワークを成功させよう-  
＜京都文教大学＞

### 教職科目

京都教育大学から教職免許取得に直結する科目が提供されています。従来、教職科目は所属大学でしか受講することができませんでしたが、「第二の選択肢」として単位互換制度でも受講が可能です。

この科目分類については、採用していない大学もありますので、出願に際しては、事前に所属大学の教職免許窓口に相談してください。

### eラーニング科目

これまで、他大学の提供科目を履修する意欲、関心があっても、距離的・時間的な問題で利用できなかった学生にも、単位互換制度が利用できるようコンピュータネットワーク等の情報技術を用いて行う授業形態がeラーニング科目です。eラーニング科目には、「遠隔授業(遠隔地にある大学の魅力ある授業を所属大学の教室等で受講)」と「VOD授業(ビデオ・オンデマンド)」に区分され、とくにVOD授業は、それぞれの都合のよい場所で、都合のよい時間にデジタルコンテンツの授業で学習することができます。

#### 2011年度科目例

情報処理技術＜京都学園大学＞  
仏教の人間観＜京都光華女子大学＞  
数の理解＜京都光華女子大学短期大学部＞  
自然と観光＜京都嵯峨芸術大学＞  
消費者取引と大学生＜京都産業大学＞  
特別講座科目2「仏教のこころ-真実と救い-」＜京都女子大学＞  
統計学(社会現象をデータで理解する)＜京都女子大学＞  
インド仏教史＜京都文教短期大学＞  
情報科学＜明治国際医療大学＞

### 海外研修科目

大学での学びの形態は、講義や演習だけではなく、本制度では、海外において一定期間の現地研修を行い、その成果を単位として認める海外研修科目も提供しています。単なる海外旅行ではなく、大学での学びの一環として、事前学習で研修先について学習し、担当教員が同行する現地研修において、事前学習で得た知識を深めるプログラムとなっています。

#### 2011年度科目例

国際文化交流～五感で学ぶオーストラリアのもてなし文化～  
＜池坊短期大学＞  
インドの宗教と文化＜大谷大学＞  
国際文化学部企画短期留学(オーストラリア・メルボルン)  
＜龍谷大学＞  
ボストン・サマーセッション＜昭和女子大学＞

### パッケージ履修

500を超える科目の中から、どの科目とどの科目をセットで受講するとより理解が深まるかをわかりやすく提示するため、「パッケージ履修制度」を設けています。

パッケージ分野について基礎的・総論的なことを学ぶ「コア科目」とパッケージ分野の各領域の発展的・専門的なことを学ぶ「オプション科目」に分類し、体系的な知識・学習の促進に役立てられるようにしています。

2011年度は、「京都学」「環境学」「多文化コミュニケーション」「アカデミックスキル<学びの技法>」「キャリア形成」の5分野を設置しています。



## 大学コンソーシアム京都 単位互換包括協定大学(2011年度)

【国立大学】京都大学 / 京都教育大学 / 京都工芸繊維大学  
【公立大学】京都府立大学 / 京都府立医科大学 / 京都市立芸術大学  
【私立大学】池坊短期大学 / 大谷大学 / 大谷大学短期大学部 / 京都華頂大学 / 華頂短期大学 / 京都外国語大学 / 京都外国語短期大学 / 京都学園大学 / 京都経済短期大学 / 京都光華女子大学 / 京都光華女子大学短期大学部 / 京都嵯峨芸術大学 / 京都嵯峨芸術大学短期大学部 / 京都産業大学 / 京都女子大学 / 京都女子大学短期大学部 / 京都精華大学 / 京都西山短期大学 / 京都聖母学院短期大学 / 京都造形芸術大学 / 京都橘大学 / 京都ノートルダム女子大学 / 京都文教大学 / 京都文教短期大学 / 京都薬科大学 / 種智院大学 / 成安造形大学 / 成美大学短期大学部 / 同志社大学 / 同志社女子大学 / 花園大学 / 佛教大学 / 平安女学院大学 / 平安女学院大学短期大学部 / 明治国際医療大学 / 立命館大学 / 龍谷大学 / 龍谷大学短期大学部 / 大阪成蹊大学芸術学部 / 大阪医科大学 / 昭和女子大学 / 昭和女子大学短期大学部 / 早稲田大学

お問い合わせ  
連絡先

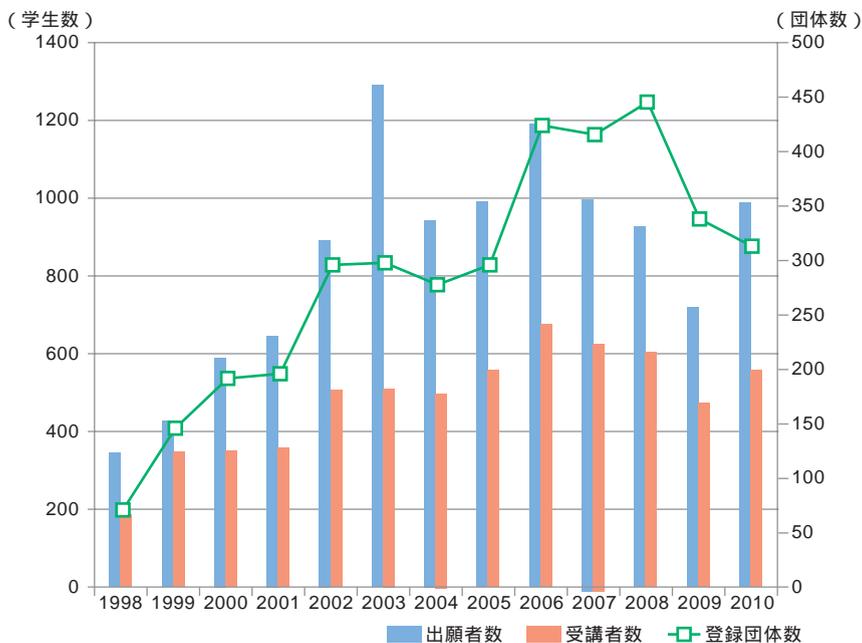
公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
教育事業部 電話:075-353-9120  
(9:00~17:00 / 月曜日は休館です)

# 未来への一步をふみだそう

## - インターンシップで自分を変える -

公益財団法人 大学コンソーシアム京都が窓口となって実施するインターンシップ・プログラムは、全国に先駆けて1998年度から本格的に導入され、今年で14年目を迎えます。

京都地域にある50の国公私立大学・短期大学の学生のすべてが参加できるという大きなメリットを活かして、全国随一の規模で実施する「大学のまち京都・学生のまち京都」ならではのプログラムです。



### インターンシップ(コーオペ教育)って何?

一般的にインターンシップとは、「学生が、夏期休暇中に2週間から1ヶ月程度、企業や行政機関等において、正社員・正職員に準じる立場で、かつ無報酬で就業体験を行う」ものです。中でも、本財団が窓口となって実施するインターンシップ・プログラムは、就職活動としての、また企業の採用活動としてのプログラムではなく、大学における学びの一環として位置づけ、実体験と教育研究の融合による「学習意欲の喚起」「高い職業意識の育成」「自主性・独創性のある人材育成」を目的とした教育プログラム(コーオペ教育)です。

インターンシップに参加し実社会を体験することで、「働く」ということ、「仕事」というものを理解することができ、大学での学習内容や自らの専門分野が実社会でどのような意味を持つのかを確認し、その後の大学での学びや学生生活の充実につなげることが期待できます。

## 大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムの特徴

### 特徴 1

#### 京都地域にすべての学生が対象

本財団が窓口となって実施するインターンシップ・プログラムの最大の特徴は、京都地域を中心に、大学の規模や専門分野、学年が異なるさまざまな学生が参加することです。

多様な価値観にふれ、同じ目的をもつ多くの仲間と出会い、他大学の学生と交流を図ることができます。

### 特徴 2

#### 実習だけではない 充実した事前学習・事後学習

単なる就業体験ではなく、少人数クラスでの事前学習・事後学習を行います。各クラスを担当するコーディネーター(加盟大学・短期大学の専任教員)の指導のもと、事前学習では、ディスカッション等を通して、業界研究や自らの考え、実習に対する目的意識を深めるとともに、ビジネスマナー講習・リスクマネジメント講習など社会人として必要なスキル等を学びます。また、事後学習では、実習を振り返り、実習で気づいたことや得たことなどを意見交換しながら、今後の学生生活の目標設定を行います。

### 特徴 3

#### 10年以上の豊富な実績でサポート

これまでの13年間に延べ3,600を超える受入れ先の協力のもと、約6,300名の修了生を送り出してきた実績は、現在のインターンシップ・プログラムに大きく活かされています。



プロジェクト参画

長期プロジェクト型

プログレスコース

6月～11月の約6ヶ月間、  
受入れ先が提示したテーマに沿って  
プロジェクト型のインターンシップを行う

**対象** 大学コンソーシアム京都  
加盟大学・短期大学・大学院の学生

プログレスコースでは、さまざまな角度から実社会を見つめ、現状を把握する力、課題を発見する力、その課題を解決する力を身につけ、受入れ企業・団体にも明確なメリットがうまれることを目的とする“長期プロジェクト型”のコースです。

受入れ先が提示したテーマに沿って、プロジェクトチームを組んで、成果重視・プロジェクト型の実習を行うプログラムとなっており、専門性や独創性が求められます。6月から11月までの約6ヶ月にわたって行われる講義では、具体的にプロジェクトを計画し、必要に応じて目標を修正、調整しながら検討を重ねて、プロジェクトを推進していきます。



実社会で自分試し

短期実践型(夏期)

ビジネスコース  
パブリックコース

企業、行政機関・非営利組織等において、  
8月上旬～9月中旬の間に  
2週間～1ヶ月程度の実習を行う

**対象** 大学コンソーシアム京都  
加盟大学・短期大学・大学院の学生

ビジネスコースは企業等において、パブリックコースは行政機関や非営利組織(NPO・NGO等)において、いずれも夏期休暇を利用して、2週間から1ヶ月程度の実習を行う“短期実践型”のコースです。

いずれのコースも、約3ヶ月間にわたり「事前学習 実習 事後学習」という枠組みのプログラムが設定されています。事前学習では、業界別にクラス編成を行い、コーディネーターの指導のもと、業界研究やディスカッション等を通して実習の目的を明確化します。また、社会人にとって必要とされるビジネスマナーを学びます。事後学習では、実習において気づいたことや得た課題等について、意見交換を行い、事後学習レポートにつなげます。



日常生活からキャリアを考える

単位互換科目

プレ・インターンシップ講座

「働く」とはということかについて  
日常生活を通して考えていく、  
大学コンソーシアム京都の“単位互換科目”  
科目名「インターンシップ入門」  
(同志社大学)

**対象** 大学1、2年次生、  
短期大学1、2年次生

「働く」とはということかについて、日常生活をとおして考えるとともに、次年度以降のインターンシップ・プログラムにつなげていく、低年次生向けの単位互換科目(科目開設大学:同志社大学)です。

夏期休暇中に課外活動やアルバイトなどとおして、現代社会を見つめ、そこで活かされる自らのキャリアを見つめることで社会という枠組みの中における「大学での学び」の大切さを改めて問い直していきます。



インターンシップ・プログラムに参加した修了生からは、「社会の広さや厳しさに気づいた」、「自分の長所・短所を客観的に把握できるようになり、人との関わりを意識するようになった」など、参加して満足であったという声が多く届いています。また、受入れ先からは、短い実習期間ながら学生は確実に成長しているという評価を得ており、学生・受入れ先ともに満足度の高いプログラムです。

大学コンソーシアム京都は、インターンシップ・プログラムを通して、できるだけ多くの学生たちが、「大学のまち京都・学生のまち京都」でさまざまな仲間とともに学生の今しかできない体験をし、より充実した学生生活を送ってほしいと願っています。

スケジュール

プログラム事前説明会

日時:4月9日(土)、4月16日(土)  
いずれも18:30～20:00

会場:キャンパスプラザ京都

両日ともに同じ内容で実施します。事前予約は不要です。

各大学で実施される「大学コンソーシアム京都:インターンシップ・プログラム説明会」とも同じ内容です。各大学における説明会の実施日などは、所属大学にてご確認ください。

プログレスコース説明会

日時:4月14日(木)  
全体説明会 18:15～20:15

個別相談会 20:15～21:00

会場:キャンパスプラザ京都

事前予約は不要です。

出願・面接

日時:5月13日(金) 14:00～20:00  
5月14日(土) 13:00～19:00

会場:キャンパスプラザ京都

提出物:出願票(写真貼付)  
80円【選考結果通知書の郵送料】  
筆記用具

出願・受講にかかる留意点・注意事項、プログラムのスケジュール等の詳細については、各大学等にて配布されている「インターンシップ・プログラム 募集ガイド」をご覧ください。

お問い合わせ  
連絡先

公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
インターンシップ事業推進室 電話:075-353-9106  
(9:00～17:00 / 月曜日は休館です)

学生交流事業部

## 京都学生祭典

### ■ 第8回京都学生祭典

第8回京都学生祭典では「記憶に残る祭、愛される祭」をコンセプトに掲げ、京都に根付く新たな伝統祭へと進化していくことを目指しました。1日目は雨天の中での開催になりましたが、2日目は晴天に恵まれ、京都会館第一ホールを埋め尽くすほどの来場者に恵まれた「Dream Orchestra」、(株)ポケモンと連携して取り組んだ「京都学生祭典スタンプラリー」などの新たな企画も展開した結果、2日間合計で203,500人という来場者数を記録しました。

【日時・場所】10月9日(土)13:00～18:00

京都駅ビル・京都駅前地下街ポルタ会場

10月10日(日)11:00～20:30 平安神宮・岡崎公園一帯会場

【来場者数】9日(土):3,500人 / 10日(日):200,000人

【実行委員・おどり手・担ぎ手総数】58大学 2大学院 5専修学校 計1,589名



### 第9回京都学生祭典 新実行委員募集

第9回京都学生祭典は10月9日(日)に開催します。「深・京都学生祭典」というコンセプトを掲げ、来場者の方をはじめとする京都学生祭典に関わる全ての方に、より深く祭典を知って頂くことを目指します。

現在、新実行委員を募集しています。企画立案から協賛活動、広報活動、当日の運営・警備まですべて学生が中心となっています。「新しいことに挑戦したい方」や「大きなことをやってみたい方」、一緒に祭をつくりませんか？

詳しくは<http://www.kyoto-gakuseisaiten.com/>まで

学生交流事業部

## 京都国際学生映画祭

### ■ 第13回京都国際学生映画祭

京都国際学生映画祭は、京都で学生が主体となり企画・運営を行っている日本最大規模の国際学生映画祭です。第13回目では、学生が企画した様々なプログラムをとおして、制作者同士や観客との交流の場を設け、互いに触発できるようなプログラムを実施することができました。

【開催日時】2010年11月27日(土)～12月4日(土)

【開催場所】11月27日(土)～12月3日(金):京都市シネマ

12月4日(土):池坊短期大学こころホール(授賞式)

【来場者数】782名

【実行委員数】35名(11大学+1専修学校)

コンペティションプログラム(応募作品207本中、入選作品13本を上映)

短編部門グランプリ

『Train of Thought』 監督:Leo Bridle/Ben Thomas(イギリス)

長編部門グランプリ

『Don't Be Afraid of the Dark Room』 監督:Kuba Czekaj(ポーランド)

特別企画

・オープニング上映『カントリーガール』

ゲスト:小林達夫(監督・第10回京都国際学生映画祭グランプリ監督)

渡辺あや(脚本・第10回京都国際学生映画祭最終審査員)

・「KANSAI STUDENT FILMS なう!!」

関西映像系大学学生作品上映・トークショー 4プログラム全21作品

・最終審査員作品上映

連携企画

・「映画と僕らの交差点～高校生作品集～」

・第22回東京学生映画祭グランプリ作品『ハイランド』上映

・「丸わかり!短編映画のABC

～オーバーハウゼン国際短編映画祭セレクト上映～」



学生交流事業部

## 京都学生芸術作品展

## ■ 京都学生芸術作品展2010 Arts Bar@Rissei



京都地域に集積する芸術文化を学ぶ11大学の学生による合同作品展です。絵画、彫刻から工芸、デザイン、建築、いけばなや書にいたるまで幅広い分野の作品を展示し、芸術表現の多様性をご覧いただけると同時に学生の創作活動の将来性を感じられる機会となりました。また、本年度は出展作品の中から計7点の優秀作品を表彰しました。

【展覧会名】京都学生芸術作品展2010 Arts Bar@Rissei

【会期】2010年11月19日(金)～11月28日(日)

【会場】元・立誠小学校 12:00～19:00

【企画運営】京都学生芸術作品展実行委員会、京都学生芸術作品展学生マネジメント委員会

【出展大学】池坊短期大学、大阪成蹊大学芸術学部、京都市立芸術大学、京都教育大学、京都工芸繊維大学、京都嵯峨芸術大学、京都嵯峨芸術大学短期大学部、京都精華大学、京都造形芸術大学、京都橘大学、成安造形大学(以上、11大学)

【出展数】109名100点

【来場者数】2,162名

【受賞作品】

賞	作品名	出展者	
京都府知事賞	わたしの おとぎの国へ	並木 文音	京都精華大学
京都市長賞	いつものなかに	矢野 衣美	成安造形大学
大学コンソーシアム京都 理事長賞	TSUKUE	橋本 知成	京都教育大学
フラットエージェンシー賞	翔	山本 あずみ	京都嵯峨芸術大学
ホルベイン賞	月の海	松永 茜	京都造形芸術大学
オーディエンス賞	わたしの おとぎの国へ	並木 文音	京都精華大学
	bee house.	橋 諒磨	京都造形芸術大学

## ■ 京都学生アートオークション～Kyoto Student Art Auction

京都の芸術系大学に通うアーティスト志望の学生・院生のキャリア教育プログラムとして、2006年度から実施してきた本事業ですが、5回目を迎えた今回で最後の開催となりました。アートビジネスや知的財産権、プレゼンテーションといった多様な内容の連続講座を受講した3大学(京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学)12名の学生による日本画、油彩、写真、染色作品21点を出品いたしました。舞台となった京都駅前地下街ポルタの会場は、多くの来場者で賑わい、そこそこで出品学生との交流が生まれました。

【開催日時】プレビュー(展示)

2011年2月8日(火)～2月13日(日)10:00～20:00

最終日のみ12:00まで

ギャラリートーク 2011年2月11日(金・祝)14:00～16:00

オークション 2011年2月13日(日)15:00～17:30

【会場】京都駅前地下街ポルタ ポルタプラザ

【来場者数】9,312名

【企画運営】京都学生アートオークション運営委員会

【出品作品】

Lot	作品タイトル	出品者	所属大学
1	願い	前田 龍一	京都造形芸術大学
2	黄昏	楊 振受	京都造形芸術大学
3	うまる	古川 樹	京都精華大学
4	華と鶏図	服部 しほり	京都市立芸術大学
5	溢れる想い	改発 静香	京都造形芸術大学
6	サボテン	有本 早希	京都精華大学
7	海の模索	赤井 郁美	京都精華大学
8	風砂心	岡野 伸吾	京都造形芸術大学
9	かつて昇ったことがあったかもしれない	岡野 伸吾	京都造形芸術大学
10	another time	岡野 伸吾	京都造形芸術大学
11	夢からさめるまで	井上 亜美	京都造形芸術大学
12	彼は土になりしか	岩永 菜美	京都市立芸術大学
13	cosmos	井口 真理子	京都市立芸術大学
14	導き	前田 龍一	京都造形芸術大学
15	暗夜音頭図	服部 しほり	京都市立芸術大学
16	清潔で正しいということ	岩永 菜美	京都市立芸術大学
17	COMPLEX クラスで唯一の公認カップル(2点組)	沖 春菜	京都精華大学
18	COMPLEX クラスのマドンナ	沖 春菜	京都精華大学
19	COMPLEX クラスのおたく女子3人組(3点組)	沖 春菜	京都精華大学
20	COMPLEX クラスの特に どのチームにも属さない19人(9点組)	沖 春菜	京都精華大学
21	COMPLEX 一匹狼	沖 春菜	京都精華大学



## 高等教育研究事業

### ■ 大学職員共同研修

プログラム名(実施日)*募集各16名	申込	参加	参加費(非加盟校)
ビジネスマナー基礎編 (3/24・3/25×2クラス・3/26・6/11)	115	114	6,600円(11,600円)
コミュニケーション・自己表現(8/3×2クラス)	39	39	7,700円(12,700円)
ロジカルシンキング(8/5×2クラス)	56	55	10,300円(17,300円)
会議の進め方(8/6)	28	28	10,300円(17,300円)
マネジメントマインド・基礎(9/2×2クラス)	39	38	10,300円(17,300円)
合計人数	277	274	-

今年度も全てプログラムで募集人数を上回る応募があり、ほとんどのプログラムで同日2クラス開講とするなど、274名もの参加者を集めて実施することができた。また、研修内容についても、各プログラムに対する参加者アンケートから、おおむね高い評価を得ている。今年度の結果を踏まえ、次期3カ年については特に中小規模の加盟校のニーズに応えることのできるプログラムを提供するため、SD研修委員会を中心に検討を進めていく。



### ■ 大学アドミニストレータ研修プログラム

大学・短期大学において、大学改革を担う基幹の人材としての「大学アドミニストレータ人材」を大学間連携、産官/学公地域連携の特色を活かして育成することを目的とする。

参加費：63,000円(非加盟105,000円)

月日	テーマ	講師
5/8	大学の使命と戦略	肥塚浩(立命館大学総長特別補佐)
5/15	高等教育論	江原武一 (立命館大学教育開発推進機構教授)
5/22	大学組織論	佐々木利廣(京都産業大学経営学部教授)
5/29	大学の地域貢献と大学改革	大宮登 (高崎経済大学副学長/地域政策学部教授)
6/5	人的資源管理と職員の能力開発	山崎その(京都外国語大学学長事務室長)
6/12	日本の大学におけるIR機能のあり方を探る	小湊卓夫 (九州大高等教育開発推進センター准教授)
6/19	教職協働	福岡正藏(京都精華大学学長室長) 田尻実(立命館大学情報システム部次長)
6/26	大学改革と財政	橋場文昭(学校法人立教学院 常務理事)
7/3	学生の変容と大学：新たなサービスの提供と評価	山田礼子(同志社大学社会学部教授)
7/10	大学評価と大学改革	工藤潤(大学基準協会大学評価・研究部長)
7/17	大学の危機管理・リスクマネジメントとアカウンタビリティ	植草茂樹 (新日本有限責任監査法人アドバイザリーサービス部 会計部シニアマネージャー)
7/24	大学教育改革のための大学経営論	吉武博通 (筑波大学大学院教授・大学研究センター長)
9/4~5	合宿(プレゼンテーション・修了式にて全員終了)	

11大学1団体1財団から19名受講。全員が修了(要件:2/3以上講義出席+修了レポート提出)。大谷大1、京外大1、学園大1、京産大2、京女大1、京大2、京薬大2、佛大3、立命大1、龍谷大1、京都市1、コンソ2、岡山理大1

今年度は19名参加。特に受講生として初めて京都市の大学政策担当者の参加があった。また、今年度より修了レポートの書き方ガイダンスを初回に設け、修了レポートに関する基本的な考え方やスキルを学ぶ機会とし好評を得た。獲得目標、修了レポートの字数制限、シラバスの記載形式などを見直し、研修目的が受講生に伝わるように改善を行った。また、今年度初めて開講したIRの分野についても、今後大学職員が学ぶべき事項として好評であった。今後は、本研修の見直しに関するワーキンググループからの提言に基づき、SD研修委員会にて来年度のプログラムの改善・充実を図る。

### ■ 第8回SDフォーラム

SD分野で昨今関心の高まっている内容をテーマとして取り上げ基調講演を行うとともに、分科会にて先進的な取り組みを行っている大学の事例報告及び参加者との意見交換を行い、最終的にはフォーラムで得られた成果が各大学における人事政策や人材育成に活かされることを目指す。

195名参加

【テーマ】『協働』から生まれる職員の能力開発

【日時】10/17(日)10:00~17:15

【場所】キャンパスプラザ京都

【参加費】加盟校3,000円/人 非加盟校5,000円/人

- 10:00 第1部 基調講演(講演1名80分、質疑応答30分、定員180名)  
『協働』が職員力を高め大学を元気にする  
横田利久・中央大学合併推進本部担当部長
- 13:30 第2部 分科会  
(話題提供60分、休憩10分、意見交換80分、6分科会、定員30名)
- A 教職協働の基礎としてのインストラクショナルデザイン  
鈴木克明  
(熊本大学大学院社会文化科学研究科教授システム学専攻教授、専攻長)
  - B 教職協働のイメージと実際  
高村麻実(大手前大学教務部長・教学運営室長、総合文化学部教授)
  - C 地域とのコラボレーション - 組織間コラボレーションの一端  
佐々木利廣(京都産業大学経営学部教授)  
中上ゆかり(京都産業大学図書館員)
  - D 地域密着型授業の実践による人材育成  
- 南山城村の地域再生のケース -  
伊達浩憲(龍谷大学経済学部現代経済学科教授)
  - E プロジェクト型業務が職員を変える - 人材育成の取り組み  
三浦暁(早稲田大学人事課長)
  - F 京都高等教育研究センター『SD研究』プロジェクトのあゆみ  
- 5年間の研究からみえてきたもの・まだみえてこないもの -  
山崎その(京都外国語大学学長事務室長)
- 16:15 第3部 交流会 (16:00分科会終了)  
(17:15全体終了)



## 高等教育研究推進事業部

## 都市政策研究推進事業

## ■ 大学みらい塾

基礎的な大学職員素養を幅広く職員共同研修と幹部養成を目指す大学アドミニストレータ研修との中間に位置するプログラムとして設定し、広く高等教育の課題や大学マネジメントに関わる重要事項について学び、情報や知識を共有することを旨としたが、レクチャー形式知識伝達型は現代的な研修の要請に応えていないと判断し、2010年度をもって終了することを決定した。

## ■ プログラム

(全4回各2時間/内30分質疑。1回のみ受講可。定員各150名を全国から募集。)

	参加人数
「大学の教育力」友野伸一郎氏(ジャーナリスト) 11/20(土)14:00~キャンパスプラザ京都4階第2講義室	67名
「私学経営状況・補助金」山本雅淑氏 (日本私立学校振興・共済事業団私学経営情報センター長) 11/27(土)14:00~キャンパスプラザ京都4階第2講義室	82名
「職員の育成」大島英穂氏(立命館大学教育学部事務部長) 12/10(金)18:30~大谷大学メディアホール響流館3階	138名
「高等教育」田中義郎氏(桜美林大学総合研究機構長教授) 12/17(金)18:30~大谷大学メディアホール響流館3階	69名
合計	356名

## ■ 第16回FDフォーラム

【テーマ】『組織的FDの取り組み』~FD義務化から現在(いま)~

【日時・場所】(第1日)2011年3月5日(土)13:00~19:00

京都外国語大学 森田記念講堂

12:00受付開始

13:00開会挨拶

13:10シンポジウム(14:50~休憩30分)

17:00閉会挨拶

17:30情報交換会

19:00終了

(第2日)3月6日(日)10:00~15:30

京都外国語大学1号館

9:00受付開始

10:00分科会9・ミニシンポジウム4(12:00~1h昼休み)

15:30反省会

## ミニシンポジウム・分科会のテーマおよびコーディネーター

形態・定員	テーマカテゴリ	コーディネーター
第1ミニシンポ(定員150名)	キャリア教育	堀井優、野村幸一郎
第2ミニシンポ(定員150名)	学生参加型FD	木野茂
第3ミニシンポ(定員150名)	初年次教育	村田淑子、杉井潤子
第4ミニシンポ(定員150名)	新任教員研修	深野政之
第1分科会(定員45名)	学習支援	黒宮一太、葛城大介
第2分科会(定員45名)	授業評価	山内清郎
第3分科会(定員45名)	e-learning	耳野健二、河原地英武
第4分科会(定員45名)	教員評価	松本和一郎
第5分科会(定員45名)	ICT	酒井博之
第6分科会(定員45名)	芸術系教育FD	高橋伸一
第7分科会(定員45名)	女子学生教育FD	桐野由美子
第8分科会(定員45名)	コーオプ教育 (インターンシップ)	河村能夫
第9分科会(定員45名)	地域連携	藤松素子

加盟校参加費 教職員5,000円(情報交流会費を含む)

学生1,000円( )

非加盟校 教職員7,000円( )

学生2,000円( )

## ■ 第6回政策系大学・大学院研究交流大会

【日時・場所】2010.12.12(日)10:00-19:30 キャンパスプラザ京都

【発表数】80組(口頭54、パネル20、特別企画6)

学生企画テーマ

「意識改革!市民と学生で“学びの街京都”を活用し、楽しく交流しよう!」

【パネリスト】特定非営利活動法人京都子どもセンター理事長 竹内香織氏

京都市総合企画局市民協働政策推進室大学政策課長 川口伸太郎氏

NPO法人よ北野まつり実行委員(佛光大学社会学部3回生) 川口真穂氏

【コーディネーター】学生実行委員(同志社大学政策学部3回生) 大竹佑奈

【参加者数】545名、のべ2,018名(前年524名、1,763名)

【受賞者】18名

第6回目を迎えた本大会は、昨年度に比べ発表者数は19パーセント、参加者数は4パーセント増加し、より広範な研究交流の場となった。また、特別企画展示として行政(京都府・京都市)の取組を紹介するパネル展示を行い、都市政策を研究する大学生・大学院生の単なる研究成果の発表の場の提供でなく、研究の深化、研究分野の興味の広がり等につながる機会を提供することができた。都市政策研究推進事業として、ほかに、若手研究者への研究助成事業、単位互換・京カレッジ科目「政策トピックス - 入門:都市政策 -」の提供、市職員研修(京都市からの受託事業)に取り組んだ。



## 高等教育研究推進事業部

## 大学地域連携モデル創造支援事業

## ■ 学まちコラボ事業

「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」に基づき、京都市と協力して、大学と地域が連携して行う取組に対し、助成金を交付する事業。大学にとっては実践的な教育・研究機会の確保による人材育成、地域にとっては学生の活力による地域活性化・地域課題解決を図ることを目的として取り組んだ。採択10件/応募23件

採択事業[発表順]団体名【大学】

「東山スタイル・ライフブランド(地産地生)の創出プロジェクト」 東山スタイル・ライフブランドの創出pj【京都造形芸術大学】
「1000人の笑顔の庭プロジェクト」NPO法人葵プロジェクト【京都府立大学】
「地域から発信できること~地域の防災への参加~」 救急救命研究会 - TURF - 【京都橘大学】
「『本能の染めと職人さん図鑑』の作製とその活用」 本能まちづくり委員会【立命館大学】
「ようこそ門前町イヤー計画」龍谷大学門前町総合調査チーム【龍谷大学】
「『節分おばけ』伝承ネットワーク構築プロジェクト」 精華おばけ会【京都精華大学】
「醍醐小栗栖地域で子どもの自己肯定感を高める通学合宿」 NPO法人山科醍醐こどものひろば 楽習サポートのびのび学生サポートチーム【龍谷大学】
「ピオトープ深 深 島計画」LactPren-Fukakusa【京都教育大学】
「都ライト」 都ライト【同志社大学、京都精華大学、京都造形芸術大学、京都教育大学】
「まちつむぎ水尾~小学校の記憶・交流の息吹~」 水尾プロジェクト【同志社大学】

高大連携事業部

## 高大接続・高大連携事業

### ■ 京都の大学「学び」フォーラム2010

2010年6月と10月に京都の大学「学び」フォーラム2010を開催しました。このフォーラムは、京都地域全体の高大接続事業として2002年度よりスタートしたもので、今年も各地の高校生や保護者、高校教員を対象に京都の大学の特色ある模擬講義や体験型講座、大学の個別相談等を実施しました。参加した高校生・保護者・高校教員などからは、「大学選びの参考になった」「講義内容が非常に面白く、参加してよかった」「今後の進路に役立った」など高い評価をいただきました。

日程	地域	会場	参加数
6 / 13(日)	滋賀	龍谷大学 瀬田キャンパス	520人 (生徒319人、保護者201人)
10 / 2(土)	福知山	成美大学	349人 (生徒310人、保護者39人)
10 / 30(土)	京都	大谷大学	1,821人 (生徒1688人、保護者133人)

【おもな企画】模擬講義、体験型講座、個別相談コーナー、キャンパスライフ紹介コーナー、保護者対象講座、キャリアデザイン講座、入試対策講座、高校教員対象講座、スタンプラリー、おどり企画など



模擬講義の様子



体験型講座の様子

「学び」フォーラム模擬講義概要や  
生徒からの感想文を掲載するサイト



サイト名: Kyoto 模擬講義 Navi

昨年度と今年度に関講した模擬講義の概要が、京都の大学「学び」フォーラムのホームページからご覧いただけます。開催会場別に、模擬講義テーマやシラバス、高校生からの感想文などを掲載しています。

### ■ 2010年度共同広報事業

「大学のまち 京都」、「学生のまち 京都」には、いろいろな大学の講義を受講できる「単位互換制度」や大学を越えて学生が交流する「京都学生祭典」など、他地域にはない魅力と楽しさがあります。

#### 「京都ワンキャンパス」の企画・実施

「大学のまち 京都」、「学生のまち 京都」の魅力を全国の高校生、保護者、高校の先生方に伝えるために京都の大学・短期大学が一丸となって、「京都ワンキャンパス」として共同広報を行っています。

日程	会場	場所
7 / 10(土)	名古屋会場	名古屋国際会議場
7 / 17(土)	大阪会場	大阪城ホール
7 / 20(火)	東京会場	日本武道館



名古屋会場



大阪会場

### その他の地方での相談会への参加・出展

大学コンソーシアム京都から「京都の大学情報コーナー」ブースを出展し、各地方出身の学生の協力を得て、高校生・保護者と語り合いました。

日程	会場	場所
5 / 23(日)	新潟会場	朱鷺メッセ
6 / 8(火)	福井会場	フェニックス・プラザ
6 / 9(水)	岡山会場	岡山コンベンションセンター
6 / 16(水)	熊本会場	ホテル日航熊本
6 / 24(木)	松山会場	松山市総合コミュニティセンター
7 / 11(日)	広島会場	広島サンプラザ
7 / 17(土)	福岡会場	福岡国際センター
7 / 18(日)	静岡会場	ツインメッセ静岡
8 / 25(土)	姫路会場	ホテル日航姫路

これら全国各地での相談会の機会を使って、今年は各県の高校・予備校を訪問。全国123高校・予備校の進路指導教諭と懇談して、広報誌「学びスタイル」の普及にも取り組みました。

### ■ 第8回高大連携教育フォーラム

2010年12月3日(金)、大学コンソーシアム京都が加盟する「京都高大連携研究協議会」主催により、「第8回高大連携教育フォーラム」をキャンパスプラザ京都で開催いたしました。今回は「高大接続テスト」に着目し、「新しい時代に求められる能力をどう育成するか～高大接続テストの持つ意味～」をメインテーマに掲げ、基調報告者として、文部科学省先導的の大学改革推進委託事業の「高等学校段階の学力を客観的に把握・活用できる新たな仕組みに関する調査研究」の代表者である佐々木隆生先生(北海道大学特任教授)をお招きし、報告と議論を進めました。なお、上記基調報告およびシンポジウムを第1部として開催し、第2部ではキャリア教育および入試という全校・全学的なテーマを設定した分科会を、第3部では教科・科目にテーマを細分化した分科会を開催し、多種多様な会に数多くご参加いただきました。

基調報告・分科会とも早々に定員に達するほど注目を集めた今回は、北は北海道から南は九州まで、高校教員や大学教職員、一般企業の方を中心に、全国各地から229名の参加申し込みがありました。また、学生の参加も見られ、高大連携・接続教育に対する関心の高さが窺われました。各会とも高校・大学の現場から貴重な報告がなされ、報告に基づき活発な意見交換等が繰り広げられました。参加者からは「大変明確な説明があり有益であった」「提案には、説得力があり、いろいろな側面について考えさせられ有意義であった」等の感想が寄せられ、好評のうちに幕を下ろしました。

#### 【第1部】

【開会挨拶】 北村 聡氏(京都高大連携研究協議会 運営委員長 / 京都外大西高等学校 校長)

【趣旨説明】 棕本 洋氏(大学コンソーシアム京都 高大連携推進室長 / 立命館大学 教授)

#### 基調報告 日本型高大接続の転換点

【基調報告】 佐々木 隆生氏(北海道大学 公共政策大学院 特任教授)

#### シンポジウム 新しい時代に求められる能力をどう育成するか ～ 高大接続テストの持つ意味～

【シンポジスト】 荒瀬 克己氏(京都市立堀川高等学校 校長)  
村上 隆氏(中京大学大学院 社会学研究科長)  
帯野久美子氏(関西経済同友会 常任幹事 / 和歌山大学 副学長)



## 第2部

## 分科会 A [キャリア] 生徒・学生の成長の契機とキャリア教育のありかた

- 【報告者】三浦 隆志氏(岡山県立岡山操山高等学校 主幹教諭)  
高田 正規氏( Benesse教育研究開発センター 特別顧問)  
【コーディネーター】生駒 俊樹氏(京都造形芸術大学 教授)

分科会 B [入試] 大学0回生に必要な教育  
～早期合格者に対する入学前教育～

- 【報告者】郡山 信一氏(京都府立鳥羽高等学校 進路指導部長)  
山本以和子氏(京都工芸繊維大学 准教授)  
【コーディネーター】生駒 俊樹氏(京都造形芸術大学 教授)  
並木 治氏(大谷大学 教授)



## 第3部

## 第1分科会 [表現技法] 対話や表現をデザインするカリキュラム

- 【報告者】大本 晋也氏  
(兵庫県教育委員会事務局 主任指導主事兼社会教育係長)  
牧野由香里氏(関西大学 教授)  
【コーディネーター】筒井 洋一氏(京都精華大学 教授)

## 第2分科会 [数学] 大学で伸びる生徒を育てるために

- 【報告者】横 弥直浩氏(奈良女子大学附属中等教育学校 教諭)  
市木 敦之氏(立命館大学 教授)  
【コーディネーター】酒井 淳平氏(立命館宇治中学校・高等学校 教諭)

## 第3分科会 [英語] 科学技術分野に求められる英語運用能力

- 【報告者】岩田 真紀氏(京都府立洛北高等学校 教諭)  
堤 直人氏(京都工芸繊維大学 教授)  
【コーディネーター】宮島 勇二氏(京都府教育委員会 指導主事)

第4分科会 [理科] 探求活動を通じた活用能力育成と  
目的志向の学習機会の提供

- 【報告者】飯澤 功氏(京都市立堀川高等学校 教諭)  
酒井 敏氏(京都大学大学院 教授)  
【コーディネーター】平井 啓明氏(京都市教育委員会 指導主事)



## ■実践研究共同教育プログラム研究

本プログラムは、高等学校教員・大学教員の両者によって授業プログラムを共同開発し、高等学校の正課授業の中で、年間をとおして定期的実践し、高等学校が求める学習目標への到達に向けて実践する共同教育プログラムです。単なる一過性の模擬講義・出前講義と異なり、授業到達目標へ向けて、高等学校と複数大学の教員および当協議会事務局の三者間によって事前に打ち合わせを行い、高等学校の正課授業の中で継続的に大学教員が授業を実施することで、

生徒の「学び」の魅力の新たな一面の発見

生徒の高等学校の「教科」の枠を超えた学問の体験

生徒の高等教育の一部に触れる貴重な体験

「生徒」から「学生」への円滑な移行

高大の教員間での教授法の共有・現状の把握

などの実現を目指しています。

実際に授業を受けた生徒のアンケート集計からは、「以前より授業に興味を持つようになった」「大学や大学の学びに関心を持つようになった」など、自分の進路先として大学や学部選択をイメージできるプログラムとなっていることが窺えます。

## 2010年度プログラム研究実施校

- [1] 亀岡高等学校  
【テマ】「亀岡の水環境とその調査」  
【教科】「グローバルサイエンス(総合的な学習の時間)」  
【参加大学】京都学園大学、京都大学
- [2] 東宇治高等学校  
【テマ】「海外研修旅行に向けて、調べ学習の入門編」  
【教科】「アカデミックサタデー 異文化理解 発見と喜び」  
【参加大学】佛教大学、京都光華女子大学、大谷大学、京都文教大学
- [3] 乙訓高等学校  
【テマ】「競技力向上に関する研究」「健康教育に関する研究」  
【教科】「スポーツ概論・スポーツ総合演習」  
【参加大学】京都文教短期大学、立命館大学
- [4] 伏見工業高等学校  
【テマ】「自然エネルギーを研究する」  
【教科】「創造研求」  
【参加大学】京都精華大学、立命館大学
- [5] 京都八幡高等学校  
【テマ】「もの造りを介したコミュニケーションの場の創造」  
【教科】「工芸(ユニバーサルクラフト)」  
【参加大学】京都大学、龍谷大学



大学コンソーシアム京都加盟大学

# 新学長御紹介

就任日 最終学歴

## 池坊短期大学



なかにし すずむ  
中西 進

2011年4月1日  
東京大学大学院博士課程修了  
文学博士(東京大学)

## 京都医療科学大学



えん どう けい こ  
遠藤 啓吾

2011年4月1日  
京都大学医学部卒業

## 京都外国語大学・短期大学



まつ だ たけし  
松田 武

2010年8月1日  
Ph.D.(歴史学)  
ウィスコンシン大学大学院博士課程修了

## 京都華頂大学 2011年度新設



京都華頂大学は、華頂短期大学の併設校として2011年4月に設置されます。

なか の まさ あき  
中野 正明

2011年4月1日  
大正大学大学院文学研究科  
博士課程単位取得

## 京都産業大学



ふじ おか いち ろう  
藤岡 一郎

2010年10月1日  
同志社大学大学院法学研究科公法学専攻  
修士課程修了

## 京都市立芸術大学



たて は た あき ら  
建畠 哲

2011年1月1日  
早稲田大学文学部卒業

## 京都聖母女学院短期大学



ぬま の もと よし  
沼野 元義

2011年4月1日  
上智大学大学院文学研究科教育学専攻  
博士課程単位取得満期退学

## 京都府立医科大学



よし かわ とし かず  
吉川 敏一

2011年4月1日  
京都府立医科大学卒業

## 京都府立大学



わた なべ しん いち ろう  
渡辺 信一郎

2011年4月1日  
京都大学大学院文学研究科  
博士課程単位取得退学

## 成美大学・短期大学部



とまつり たつ ろう  
戸祭 達郎

2011年4月1日  
同志社大学経済学部卒業

## 花園大学



ほそ かわ けい いっ  
細川 景一

2011年4月1日  
駒沢大学仏教学部卒業

## 龍谷大学・短期大学部



あか まつ てっ しん  
赤松 徹真

2011年4月1日  
龍谷大学大学院文学研究科国史学専攻  
博士課程単位取得満期退学

## 大阪成蹊大学



いし い しげ ら  
石井 茂

2011年4月1日  
立命館大学経済学部卒業

大阪成蹊大学は、芸術学部が大学コンソーシアム京都に加盟しております。

### ◆第1回ノートテイク養成講座(初心者編)

障害の有無に関わらず、ともに生活できる社会を目指すため、さまざまな制度や環境の整備がすすめられています。その中でも、手話や点字、要約筆記などは「情報保障」の活動にとって非常に重要な支援技術となっています。

近年、大学でも多くの障害学生が学んでおり、講義での「情報保障」が求められています。その中でも講義の情報を聴覚障害学生に伝えるための「ノートテイク」は代表的です。

今回、聴覚障害学生の「情報保障」をおこなうノートテイク者を養成するために、「ノートテイク養成講座」を開催します。

学生が学生同士で支えあい、学びあう環境を作るため、そして大学で学ぶ人すべての権利を保障するための一歩としてノートテイクをしてみませんか？

**開催日時** 5月21日(土) 13:00~16:00  
**会場** キャンパスプラザ京都  
**主催** 京都市福祉ボランティアセンター  
 公益財団法人 大学コンソーシアム京都  
**協力** 京都市要約筆記サークル「かたつむり」  
 ノートテイクプロジェクト(NTP)  
**申し込み・問合せ先**

京都市福祉ボランティアセンター  
 TEL:075-354-8735 FAX:075-354-8738  
 e-mail:v.info@hitomachi-kyoto.jp

### ◆2011年度京カレッジ受講生 後期募集

京都市と本財団が主催する社会人を対象とした生涯学習事業「京カレッジ」の2011年度後期受講生を募集します。

京都の大学・機関が提供する生涯学習講座を【大学講義】(単位修得が可能な高度な学びのコース)、【市民教養講座】(手軽に広く教養を身につけるコース)、【キャリアアップ講座】(資格取得試験対策コース)、【京都力養成コース】(産学公地域連携によるフィールドワーク型実習を行うコース)の4つに分類し、教養や自己啓発、職業能力開発、資格取得など、個々人の目的にあわせて大学教育レベルの内容を自由に学ぶことができます。

また、京都駅前のキャンパスプラザ京都をはじめ、お住まいや職場の近くの大学キャンパスが受講会場となりますので、大変便利です。

新たに学びはじめようと思われた方、3月の出願期間を逃してしまわれた方など多数の出願をお待ちしています。

#### 後期募集科目

後期募集を行う科目は、現在未定です。募集する科目については、後日配布する後期募集ガイドでご確認ください。

#### 出願について

**募集ガイド** 配布時期:2011年7月30日(土)から  
 配布場所:キャンパスプラザ京都、市役所、区役所・支所、市立図書館、生涯学習総合センター、男女共同参画センター(ウイングス京都)など

**出願方法** 出願受付期間:2011年8月13日(土)~27日(土)  
 必要書類、受講料等は科目によって異なります。詳しくは募集ガイドに掲載しておりますので、ご確認ください。

**出願・問合せ先** 〒600-8216  
 京都市下京区西洞院塩小路下る キャンパスプラザ京都  
 公益財団法人 大学コンソーシアム京都 京カレッジ事業係  
 TEL:075-353-9140 月曜日休館



### ◆大学職員共同研修プログラム

職員の能力向上や大学業務の効率化・高度化を目的とすると同時に、スケールメリットを活かした各加盟校等の経費削減を目指した共同事業として、大学職員共同プログラムを実施する。2010年度にプログラムの見直しを行い、過去の3カ年計画を精査した内容の17プログラムを、2010年度に開講した5プログラムを含め、2013年度までの4カ年プログラムとして実施する。2011年度は、以下の5プログラムを開講する。

プログラム名	開講予定日	時間	主な対象	参加費
ビジネスマナー研修 (基礎編)《ウイズネス》	3/24(木) 25(金)	9:45 ~17:15	新任者	7,300円 (12,300円)
マーケティング研修 《ウイズネス》	8/9(火)		勤続3年以上	11,500円 (18,500円)
リーダーシップ研修 《ウイズネス》	8/10(水)		中堅職員以上	11,000円 (18,000円)
交渉術研修 《ウイズネス》	9/2(金)		中堅職員以上	11,000円 (18,000円)
メンタルヘルス研修 《ウイズネス》	9/6(木)		全職員	11,000円 (18,000円)

《》内は業者名  
 \*定員(毎回16名(最低催行人数14名))に余裕のある場合、非加盟大学からの参加を受け付ける。

### ◆大学アドミニストレータ研修プログラム

大学・短期大学において、大学改革を担う基幹の人材としての「大学アドミニストレータ人材」を大学間連携、産官学公地域連携の特色を活かして育成することを目的とする。2010年度にワーキンググループで行った運営方法の見直し提案に基づき、2011年度は以下のおお実施する。

**開講日程** 合宿:5月14日(土)~5月15日(日) 1泊2日の合宿形式  
 講義:5月21日(土)~7月30日(土)  
 毎週14:00~17:10(2コマ)  
 公開プレゼンテーション・修了式:9月10日(土)・11日(日)  
**参加費**(合宿費、資料印刷費、準備・運営に係る諸経費等を全て含む)  
 加盟大学・短期大学 63,000円(税込)  
 非加盟大学 105,000円(税込)  
**研修会場** 講義・最終プレゼンテーションは、キャンパスプラザ京都を予定。  
 合宿はホテル京都エミナース(京都市西京区大原野東境谷町2-4[洛西ニュータウン内])を予定

### ◆京都の大学「学び」フォーラム

高校生・保護者・高校教員の皆さんに、大学コンソーシアム京都加盟校の特色ある模擬授業や体験型講座、大学相談ブースなどを通じて、学習意欲の喚起、進路選択の動機づけ、さらには大学での学びの魅力・楽しさを体験してもらうためのフォーラムです。

**開催日時** 6月12日(日) 10:00~13:45  
**会場** 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

### ◆第8回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム

全国大学コンソーシアム協議会は、全国各地に存在する大学のコンソーシアム組織の取組みや研究成果等の情報交換を年1回行っています。

**全体テーマ** 地域新時代における大学の社会貢献(予定)  
**開催日時** 9月10日(土)~9月11日(日)  
**会場** 熊本学園大学 〒862-8680 熊本県熊本市大江2丁目5-1  
**問合せ先** 〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る  
 キャンパスプラザ京都  
 (公財)大学コンソーシアム京都  
 全国大学コンソーシアム協議会 事務局  
 TEL:075-353-9100

# キャンパスプラザ京都のご利用について

## 「大学のまち京都」「学生のまち京都」の拠点

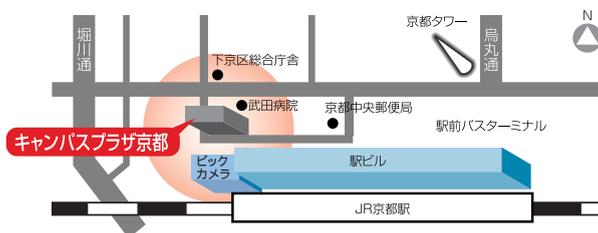
キャンパスプラザ京都(京都市大学のまち交流センター)は、「大学のまち京都」の魅力を一層高めるシンボルとして、大学と市民や地域社会、産業界、また、大学間の交流を促進することを目的に、京都市が設置した施設です。

京カレッジや単位互換の講義をはじめとする、京都市及び大学コンソーシアム京都の「大学のまち」「学生のまち」京都の推進のための事業の拠点であるとともに、京都駅前の好立地に加え、AV機器等のクオリティが高い講義室・会議室等の使用料が大変リーズナブルであるため、市民の皆様にも愛される施設として、2010年12月には、入館500万人を突破しました。

今後とも、キャンパスプラザ京都を中核とした「大学のまち」「学生のまち」の発展に向けて、皆様により一層の御利用をお願いいたします。講義室の使用料等、詳しくは予約受付専用電話(075)353-9111にお問合せの上、お申し込みください。

施設の空き状況はホームページからもご確認いただけます。

URL: <https://reserve.consortium.or.jp/reserve/login.aspx>



〒600-8216  
京都市下京区西洞院通塩小路下る  
キャンパスプラザ京都  
TEL:075-353-9100(代表) FAX:075-353-9101  
駐車場有(有料)

## 輝く学生応援プロジェクト 「学生の活動拠点」名称決定!

学生PLACE+

ついに「学生の活動拠点(仮称)」の名称が決定いたしました! 336件もの応募の中から選ばれたのは、「学生Place+」(がくせいプラス)。

この名称には、様々な学生が集う場所(フランス語の「Place=広場」、発音は「プラス」)、そして、活動をよりよくする(=「プラスにする」)、また、学生同士や学生と地域がつながる(=「両者を+でつなぐ」)サポート拠点であって欲しいとの願いが込められています。



オープン時間	火曜日~日曜日 9:00~21:30
コーディネーター 対応時間	火曜日~土曜日 14:00~21:30 日曜日 9:30~17:00
場所	京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都1階 (地下鉄、JR京都駅前)
電話番号	075-353-3107(受付はコーディネーター対応時間のみ)
FAX番号	075-353-3108
E-mail	info@kagayaku.st
URL	http://www.kagayaku.st

学生Place+は、「輝く学生応援プロジェクト」の拠点として学生による京都のまちの活性化につながる活動や、社会に貢献する活動を総合的に支援する場所です。学生同士の交流の場、活動に関わる情報の発信・収集の場として利用できます。また、専門コーディネーターが活動の相談やアドバイスに応じて、学生の活動を応援します。是非、利用してください!



### 同志社女子大学

#### Always rising to a new challenge

いつの時代も、新しきを生きる。  
本学は創立以来、常に時代の先駆けとなる新しい教育・研究に挑戦し、135年の歴史を歩んできました。  
現在ではリベラル・アーツの大学として、5学部10学科の多彩な学びを展開する総合大学として、専門分野の研究のみならず異なる領域について学び、幅広い視野と豊かな発想、総合的な判断力を養うことを教育の基本に据えています。  
他大学との単位互換制度、国内外の協定大学への留学など、学ぶ意欲に応える環境が整っています。

